

## ○南砺市たじりサロン日帰り語り部講開催

日帰り語り部講は、有峰の遊歩道を歩き、木々に触れ、風を感じ、昔の有峰びとの暮らしを思い巡らす等、自然豊かな有峰を五感で体感し心身をリフレッシュして、元気のエネルギーを得ていただくのが目的です。

7月12日（日）生憎の雨天でしたが、田尻公民館の館長はじめ11名の方に参加戴き、南砺市たじりサロン日帰り語り部講を開催しました。例年なら30名弱の参加者となる当該行事も、新型コロナウイルス感染症対策の一環として参加者人数の制限を行った関係で12名の参加でした。

8:00 田尻公民館出発で語り部講がスタートしました。10時過ぎ有峰到着、10:20よりビジターセンターにてはじまりの会を開催、新型コロナウイルス対策に関する注意点も含め次長吉江の挨拶を行いました。その後森永指導員より本日のスケジュール、参加者への注意点等の説明を行いました。10:45 森永指導員の説明の下、有峰湖展望台での有峰ダム鑑賞を行いました。雨天の関係で、冷タ谷遊歩道散策から東西半島遊歩道に変更し、11:10より東西半島遊歩道の散策となりました。参加者は、山歩きの経験が豊富な方達で、健脚揃いでした。

その後、東西半島遊歩道よりバスで移動し、冷タ谷キャンプ場で昼食を取りました。

13:40 冷タ谷キャンプ場よりバスで移動し、ビジターセンター内でふりかえりの会を開催し、アンケート記入と並行して「村民登録」も行いました。そして、3密に注意しながら「森の音楽会」も開催し、オカリナやギター演奏を行いました。次長吉江による「ふりかえりの会」の挨拶を終了し、有峰森林文化村職員一同にて、お見送りを致しました。生憎の雨天の開催でしたが、今年初めての語り部講開催が無事終了できたことに安堵しました。



はじまりの会で挨拶する吉江次長



本日のスケジュール・注意点等について説明中の森永指導員



有峰湖展望台より有峰ダムを鑑賞中の参加者



東西半島遊歩道散策開始の様子



東西半島遊歩道散策中の参加者一行





展望台にて薬師岳を望む



冷谷キャンプ場ロッジ外での昼食時の様子



冷谷キャンプ場ロッジ内での昼食時の様子



森の音楽会の様子（3密に配慮しながら実施）



ビジターセンター玄関前での参加者全員による記念撮影

### ○薬師岳登山者ビジターセンターに来館！

7月8日（水）24時間の降水量が80mmを超えたため有峰林道が通行止めになりました。大雨のため、薬師岳登頂を断念し、太郎小屋から下山してきた登山者2名が、有峰林道通行止め解除になるまでの待機所として、ビジターセンターに来館しました。昼食を兼ねて4時間強の足止め・待機となりました。この間、隔週刊日本の名峰「雲上の回廊を行く薬師岳」のDVDを聴講しました。LINE登録戴き、有峰Tシャツも購入戴きました。こうした状況下、我々職員による、有峰林道の状況や通行止めの解除見込みに関する情報提供など、接客対応に真価が問われると痛感しました。



北電記念館前の小見線に設置された車両通行止めの看板とゲート（7/8撮影）



来館の記念にと有峰Tシャツ着用で記念撮影  
(7/8 ビジターセンター内にて撮影)



薬師岳登山のDVD 聴講中の来館者  
(7/8 ビジターセンター内にて撮影)